

実践英語

ナンバリング:N1-L2-Z27

責任者・コーディネーター	外国語学科英語分野 松田 竜宙 助教		
担当講座・学科(分野)	外国語学科英語分野		
対象学年	1	区分/単位数	講義/1単位
期間	前期		

・学修方針(講義概要等)

本科目では、国際社会で必要とされる総合的な英語運用能力および、コミュニケーション能力の育成・向上を目指す。講義では主に、グローバル社会で医療人を志す学生が習得すべき技能や知識と関連したテーマを取り上げる。様々なアクティビティを通じて、日常生活やビジネス、医療現場などで活用できる実践的な英語表現やコミュニケーションに関する知識、方法を学修することで、今後、諸外国の人々と英語でスムーズに意思疎通を図ることができるよう訓練する。

・教育成果(アウトカム)

意思伝達に関する実践的な英語表現・知識・方法等を学習することにより、グローバル社会で医療人に不可欠なコミュニケーション能力を向上させる上で必要な技能、能力を修得できる。	
【学位授与方針と当該授業科目との関連】 本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。	
1	医療人としての全人的人間性をもち、豊かな教養を身につけ、常に自分を振り返る、謙虚な態度を持つ。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。
9	変動する国際社会にあって、看護職者の役割を国際的な視野で認識できる。

・到達目標(SBO)

1. 様々な医療場面でのコミュニケーションに関連した語彙、英語表現を習得し運用できる。 2. 患者さんの訴えを正確に聞き取り、英語で適切に対応することができる。 3. DVDを視聴しネイティブ・スピードの英語に慣れると同時に、内容を理解・発音できる。 4. 実践的な英会話を通じて、快適でスムーズなコミュニケーションの環境をつくる要素を理解できる。 5. 社会と健康、文化と健康の関連を踏まえて、健康を総合的に捉え説明できる。 6. コミュニケーション、治療的コミュニケーションについて説明できる。
--

・授業日程

【講義】

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/18 金 4限	【授業内容】ガイダンス、Unit 1: Greetings 1. 患者さんとの様々な挨拶の仕方を学び、英語で実践できる。 2. 英会話の音声を聴いて内容を把握し、説明することができる。 3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 4. 医療関連の重要表現(医療従事者の名称)を学び、英語で応用できる。 【関連するSBO】1、2、3、4、5 【事前学修:40分】自己学習DVDを使用してDialogue (p. 2-) の音声を聴き、空所に英語を書き入れる。 【事後学修:40分】授業で学習した表現を自分で使えるように復習する。また、Dialogue等で聞き取れなかった箇所を聞き取れるように、繰り返し音声を聞く。	英語分野 松田 竜宙 助教
4/24 木 2限	【授業内容】Unit 2: Giving Explanations 1. 患者さんへの説明の仕方と行動を学び、英語で実践できる。 2. 英会話の音声を聴いて内容を把握し、説明することができる。 3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 4. 医療関連の重要表現(体全体の名称)を学び、英語で応用できる。 【関連するSBO】1、2、3、4、5 【事前学修:40分】Dialogue (p. 8-) の音声を聴いて、空所に英語を書き入れる。 【事後学修:40分】授業で学習した表現を自分で使えるように復習する。また、Dialogue等で聞き取れなかった箇所を聞き取れるように、繰り返し音声を聞く。	英語分野 松田 竜宙 助教

5/1 木 4限	【授業内容】Unit 3: Tests (X-ray) 1. 検査について患者さんに的確に伝える方法を学び、英語で実践できる。 2. 英会話の音声を聴いて内容を把握し、説明することができる。 3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 4. 医療関連の重要表現(頭部の名称)を学び、英語で応用できる。 【関連するSBO】1、2、3、4、5 【事前学修:40分】Dialogue (p. 14-) の音声を聴いて、空所に英語を書き入れる。 【事後学修:40分】授業で学習した表現を自分で使えるように復習する。また、Dialogue等で聞き取れなかった箇所を聞き取れるように、繰り返し音声を聞く。	英語分野 松田 竜宙 助教
5/8 木 2限	【授業内容】Unit 4: Inviting the Patient to Talk, and Listening 1. 患者さんの個人的な状況や感情を汲み取る方法を学び、英語で実践できる。 2. 英会話の音声を聴いて内容を把握し、説明することができる。 3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 4. 医療関連の重要表現(臓器の名称)を学び、英語で応用できる。 【関連するSBO】1、2、3、4、5 【事前学修:40分】Dialogue (p. 20-) の音声を聴いて、空所に英語を書き入れる。 【事後学修:40分】授業で学習した表現を自分で使えるように復習する。また、Dialogue等で聞き取れなかった箇所を聞き取れるように、繰り返し音声を聞く。	英語分野 松田 竜宙 助教
5/15 木 2限	【授業内容】Unit 5: Nursing Care and Asking Permission 1. 患者さんの許可を得る方法を学び、英語で実践できる。 2. 英会話の音声を聴いて内容を把握し、説明することができる。 3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 4. 医療関連の重要表現(処置に関する表現)を学び、英語で応用できる。 【関連するSBO】1、2、3、4、5 【事前学修:40分】Dialogue (p. 26-) の音声を聴いて、空所に英語を書き入れる。 【事後学修:40分】授業で学習した表現を自分で使えるように復習する。また、Dialogue等で聞き取れなかった箇所を聞き取れるように、繰り返し音声を聞く。	英語分野 松田 竜宙 助教
5/22 木 2限	【授業内容】Unit 6: Injection 1. 患者さんに注射を打つ際の指示表現を学び、英語で実践できる。 2. 英会話の音声を聴いて内容を把握し、説明することができる。 3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 4. 医療関連の重要表現(感染症と予防接種の名称)を学び、英語で応用できる。 【関連するSBO】1、2、3、4、5 【事前学修:40分】Dialogue (p. 32-) の音声を聴いて、空所に英語を書き入れる。 【事後学修:40分】授業で学習した表現を自分で使えるように復習する。また、Dialogue等で聞き取れなかった箇所を聞き取れるように、繰り返し音声を聞く。	英語分野 松田 竜宙 助教
5/29 木 2限	【授業内容】Unit 7: Vital Signs 1. 患者さんに注射を打つ際の指示表現を学び、英語で実践できる。 2. 英会話の音声を聴いて内容を把握し、説明することができる。 3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 4. 医療関連の重要表現(感染症と予防接種の名称)を学び、英語で応用できる。 【関連するSBO】1、2、3、4、5 【事前学修:40分】Dialogue (p. 38-) の音声を聴いて、空所に英語を書き入れる。 【事後学修:40分】授業で学習した表現を自分で使えるように復習する。また、Dialogue等で聞き取れなかった箇所を聞き取れるように、繰り返し音声を聞く。	英語分野 松田 竜宙 助教
6/5 木 2限	【授業内容】Unit 7: Vital Signs 1. 患者さんに注射を打つ際の指示表現を学び、英語で実践できる。 2. 英会話の音声を聴いて内容を把握し、説明することができる。 3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 4. 医療関連の重要表現(感染症と予防接種の名称)を学び、英語で応用できる。 【関連するSBO】1、2、3、4、5、6 【事前学修:40分】出版社のWeb動画でUnit 7-1bad dialogueを視聴し、Unit 7-2good dialogueでどのような点が改善されているかを考える。 【事後学修:40分】授業で学習した表現を自分で使えるように復習する。また、Dialogue等で聞き取れなかった箇所を聞き取れるように、繰り返し音声を聞く。	英語分野 松田 竜宙 助教
6/12 木 2限	【授業内容】Unit 9: Operation 1. 患者さんへの手術前の指示や再確認する表現を学び、英語で実践できる。 2. 英会話の音声を聴いて内容を把握し、説明することができる。 3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 4. 医療関連の重要表現(様々な痛みに関する表現)を学び、英語で応用できる。 【関連するSBO】1、2、3、4、5 【事前学修:40分】Dialogue (p. 50-) の音声を聴いて、空所に英語を書き入れておく。 【事後学修:40分】授業で学習した表現を自分で使えるように復習する。また、Dialogue等で聞き取れなかった箇所を聞き取れるように、繰り返し音声を聞く。	英語分野 松田 竜宙 助教

6/19 木 2限	【授業内容】Unit 9: Operation 1. 患者さんへの手術前の指示や再確認する表現を学び、英語で実践できる。 2. 英会話の音声を聴いて内容を把握し、説明することができる。 3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 4. 医療関連の重要表現(様々な痛みに関する表現)を学び、英語で応用できる。 【関連するSBO】1、2、3、4、5、6 【事前学修:40分】出版社のWeb動画でUnit 9-1bad dialogueを視聴し、Unit 9-2good dialogueでどのような点が改善されているかを考える。 【事後学修:40分】授業で学習した表現を自分で使えるように復習する。また、Dialogue等で聞き取れなかった箇所を聞き取れるように、繰り返し音声を聞く。	英語分野 松田 竜宙 助教
6/26 木 2限	【授業内容】Unit 11: Medication (1) 1. 投薬に関する指示や患者さんへの確認の仕方を学び、英語で実践できる。 2. 英会話の音声を聴いて内容を把握し、説明することができる。 3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 4. 医療関連の重要表現を学び、英語で応用できる。 【関連するSBO】1、2、3、4、5 【事前学修:40分】Dialogue (p. 62-) の音声を聴いて、空所に英語を書き入れる。 【事後学修:40分】授業で学習した表現を自分で使えるように復習する。また、Dialogue等で聞き取れなかった箇所を聞き取れるように、繰り返し音声を聞く。	英語分野 松田 竜宙 助教
7/3 木 2限	【授業内容】Unit 11: Medication (2) 1. 投薬に関する指示や患者さんへの確認の仕方を学び、英語で実践できる。 2. 英会話の音声を聴いて内容を把握し、説明することができる。 3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 4. 医療関連の重要表現を学び、英語で応用できる。 【関連するSBO】1、2、3、4、5、6 【事前学修:40分】出版社のWeb動画でUnit 11-1bad dialogueを視聴し、Unit 11-2good dialogueでどのような点が改善されているかを考える。 【事後学修:40分】授業で学習した表現を自分で使えるように復習する。また、Dialogue等で聞き取れなかった箇所を聞き取れるように、繰り返し音声を聞く。	英語分野 松田 竜宙 助教
7/10 木 2限	【授業内容】Unit 15: Consultation (Cancer) 1. 患者さんの気持ちを尊重し相談に乗る会話の進め方を学び、英語で実践できる。 2. 英会話の音声を聴いて内容を把握し、説明することができる。 3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 4. 医療関連の重要表現を学び、英語で応用できる。 【関連するSBO】1、2、3、4、5 【事前学修:40分】Dialogue (p. 86-) の音声を聴いて、空所に英語を書き入れる。 【事後学修:40分】授業で学習した表現を自分で使えるように復習する。また、Dialogue等で聞き取れなかった箇所を聞き取れるように、繰り返し音声を聞く。	英語分野 松田 竜宙 助教
7/17 木 2限	【授業内容】Unit 15: Consultation (Cancer) 1. 患者さんの気持ちを尊重し相談に乗る会話の進め方を学び、英語で実践できる。 2. 英会話の音声を聴いて内容を把握し、説明することができる。 3. 正しい発音で本文を音読し、内容や要点を日本語で説明できる。 4. 医療関連の重要表現を学び、英語で応用できる。 【関連するSBO】1、2、3、4、5、6 【事前学修:40分】出版社のWeb動画でUnit 15-1bad dialogueを視聴し、Unit 15-2good dialogueでどのような点が改善されているかを考える。 【事後学修:40分】授業で学習した表現を自分で使えるように復習する。また、Dialogue等で聞き取れなかった箇所を聞き取れるように、繰り返し音声を聞く。	英語分野 松田 竜宙 助教

教:教科書		参:参考書	推:推薦図書	
	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	Everyday English for Nursing on DVD	Yasuko Onjohji, John Skelton	SEIBIDO	2017

・成績評価方法

【総括的評価】期末試験:70%(論述式10%、記述式50%、MCQ10%)、確認テスト(第4, 7, 12, 14 回講義で行う):25%(記述式25%)、授業時の参加態度(ペア・グループワークでの発話練習など):5%
【形成的評価】各回の講義にて、振り返りシートの提出を求め、学習の成果を確認する。

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】
1. 学期中に4回の小テストを行う。
2. 確認テストを実施した場合は採点后に返却・解説する。また、提出課題については添削後コメントを付して返却する。
3. 成績確定後に希望者には定期試験の成績を開示する。希望者は科目責任者に連絡すること。

【その他】
授業では関連トピックについてペア・グループワークで練習する機会を設ける場合がある。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】
看護師(別表3):基礎分野 科学的思考の基盤

【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】
当該科目に関連する実務経験の有無 無

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	教室付属AVシステム一式	1	講義資料提示